

瀬戸内寂聴原作 モラエス恋遍路

人形浄瑠璃とくしま座レクチャー&公演



平成29年5月20日(土) 15:00～16:00

太夫／竹本友代 三味線／鶴澤友輔 人形／人形浄瑠璃とくしま座
解説／勘緑(浄瑠璃人形遣い)

会場 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
徳島市川内町宮島本浦 184 Tel.088-665-2202、Fax.088-665-3683 <http://joruri.info/jurobe/>

入場料 一般410円、高・大300円、小・中200円


主催 徳島県地域伝統文化総合活性化委員会、阿波十郎兵衛屋敷、人形浄瑠璃とくしま座

「モラエス恋遍路」

元ポルトガル神戸総領事モラエスは、徳島出身の芸者おヨネと出会い、ともに暮らすようになります。1912年におヨネが亡くなると、妻の故郷徳島に移住し、おヨネの姪のコハルと暮らしますが、コハルにも先立たれてしまいます。

モラエスは、神戸総領事時代からポルトガルの新聞に日本の暮らしや政治外交、文芸について紹介するとともに、徳島でも「おヨネとコハル」をはじめ「徳島の盆踊り」「徳島日記」などの作品を残しました。

「モラエス恋遍路」は、子どもの時に実際にモラエスに会ったことがあるという瀬戸内寂聴さんが、平成19年に徳島で開催した国民文化祭の人形浄瑠璃公演ために、おヨネやコハルを想いながら徳島で暮らしたモラエスの晩年を描いた作品です。

文化庁 平成29年度文化遺産を活かした地域活性化事業



十
屋郎阿
敷兵波
衛

阿波人形浄瑠璃定期公演

阿波十郎兵衛屋敷では、毎月イベントを開催するとともに毎日2回の定期公演を行っています。入場料のみで両方お楽しみいただけますので、ぜひどうぞ。
11:00～&14:00～ 「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」